

会 議 録

会議名	令和3年度第2回阿賀野市産業経済振興基本計画検討委員会
開催日時	令和4年1月31日（月） 午後1時30分から午後2時40分まで
開催場所	阿賀野市役所4階 委員会室
出席者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委 員 河村智幸、山際和弘、丸山正孝、小林和也、小柳浩 (6人中5人出席)</li> <li>・ 市関係者 商工観光課：相馬課長、小林課長補佐、遠藤観光係長、 丸山商工振興係長、星野主事、浅川主事 農林課：北見農林企画係長、渡邊農林振興係長</li> </ul>
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開 会</li> <li>2 あいさつ</li> <li>3 議 題 (1) 阿賀野市産業経済振興基本計画の今後の方針について (公開) (2) その他 (公開)</li> <li>4 閉 会</li> </ol>
非公開の理由	なし
傍聴者の数	0人
会議内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会 司会 小林課長補佐</li> <li>2 会長あいさつ 丸山会長あいさつ</li> </ol>

3 議事	(1) 阿賀野市産業経済振興基本計画の今後の方針について
会長：	(1) 計画の今後の方針について事務局より説明をお願いします。
事務局：	阿賀野市総合計画について（資料により説明）
会長：	ご意見・ご質問ありますでしょうか。
C委員：	今ご説明いただいた総合計画と産業経済振興基本計画とかなり内容が重複する部分があるかと思いますが、今まで他の計画で総合計画に統合したような計画はいくつあるのでしょうか。例えば観光の計画などもどうなっていますか。
事務局：	平成 20 年度に 5 か年の阿賀野市観光振興基本計画、いわゆる観光戦略プランを策定しました。終了に合わせて計画の見直しを進めるためプランの推進評価委員会を準備していました。当初の計画で何をいつまでにどのようなという目標がなかったため、次は具体的な数字など入れて策定したいと考えておりましたが、総合計画と内容が重複するため、平成 27 年度に見直しを行わずに総合計画の中で評価していこうということになり、今現在委員会の活動は行っていません。
C委員：	農業にも同じような計画などがあるのでしょうか。統合した計画など。
事務局：	総合計画と内容が重複するような計画はなかったのですが、統合もありません。
事務局：	資料 No.1 の 11 ページに総合計画の中に「個別分野計画」がありますが、そこには農業関係の計画はなく、最初から総合計画の中に盛り込まれていると認識していただければと思います。
C委員：	ありがとうございます。観光も一緒にしたということで、産業経済振興基本計画も同じ内容であれば一緒にしてもいいのではと思いますが。
会長：	他にご意見はありますか。
D委員：	地域経済の活性化が三本の柱の計画通りに進んでいってほしいと思います。
会長：	他にご意見はありますか。
A委員：	今までのお話で、産業経済振興基本計画は総合計画に盛り込まれていますよ、ということでしょうか。そうであれば新たに作る必要はないかなと思いました。
B委員：	資料 No.1 の総合計画に指標が農業であれば二つあり、資料 No.3 のまちづくり報告書で事業の細かい成果状況と評価を載せているのですね。非常に細かく設定されており、このような公表されている資料があることを知らなかったのですが、ご苦労されて作ら

	<p>れているかと思います。その年度には直接関係がある事業がなくても9年間の総合計画の中でいずれかのタイミングでやるのでしょうか。その年その年でやる年があったり、なかったり濃淡をつけてやるということでしょうか。例えば指標の一つに「農業生産法人数」がありますが、関連する事業なりを9年間のいつかのタイミングで実施するのでしょうか。そのあたりの考え方はいかがでしょうか。</p>
事務局：	<p>基本的に「基本事業」と記載のあるものについては、予算が計上されている事業ですので、事業が行われているという認識です。</p>
B委員：	<p>では、毎年何か関連する事業が行われているということですね。</p>
事務局：	<p>市民の方に公表している資料は、事業の中でも特に重要度の高い事業になっています。予算が計上されている、されていない事業に関わらずPDCAサイクルによる進捗管理・評価を行っています。施策は毎年度事務事業を見直し、構築しています。</p>
会長：	<p>平成28年度に総合計画を策定し、前期基本計画の5年間の総括を今年度行いました。また、後期基本計画の策定を昨年度に行い、その際に社会経済情勢などの変化に応じて施策をそのまま踏襲するのか、変更するのかなどの検討を行っております。</p> <p>令和2年度に策定したものを4年間で実施予定としていますが、途中で基本計画の内容を修正することもあるのでしょうか。</p> <p>また、今回の委員会以外にもこのような集まりはあったりするのでしょうか。今後総合計画に統合すると縮小されるのでしょうか。</p>
事務局：	<p>総合計画は審議会に進捗状況の報告や内容の評価を毎年度しています。基本事業は大きな情勢の変化がなければそのままですが、基本事業を実施するための事務事業は毎年度見直ししています。</p>
会長：	<p>ちょうど令和2年度の策定ではありますが、コロナでリモートワークなどの変化が令和2年度にあったので変わってくるのではないかと思います、質問させていただきました。</p>
事務局：	<p>平成16年の合併後2か年かけて阿賀野市としての初の総合計画を策定し、10か年の計画としました。その計画が、今回の産業経済振興基本計画同様、数値目標などがなく、評価しづらい計画でした。その反省を生かして市民に分かりやすい計画が必要だとなり、平成28年度に今の計画が策定されました。</p>
会長：	<p>今までご説明のあった通り、総合計画で全てカバーされているということで、総合計画に引き継ぐ形でよろしいでしょうか。</p> <p>皆さんの意見はいかがでしょうか。</p>

B 委員 :	<p>農業関係で言うと、前回の委員会にて、産業経済振興基本計画にあった経営耕地面積より産出額を目標にしたほうがよいと言った記憶がありますが、総生産額を総合計画では掲げているのだとわかりました。総合計画のほうがより細かい計画になっているかと思えます。</p> <p>会長がおっしゃったように市民の声に耳を傾ける点は配慮していただきながら、総合計画へ引き継ぐ形で問題ないかと思えます。</p>
A 委員 :	<p>方向性はそのような形でよろしいかと思えます。工作上各市町村へ行きますが胎内市でも同じように「観光ビジョン」というものが先あって、そのあと観光の「総合計画」が策定されました。毎年それぞれに対して評価を行うそうですが、後付けの総合計画と重複する部分があるということでした。そのため個別のビジョンの検討会はやめて、大きいほうでくくってやっていきましょう、ということになったということです。無駄な事務は省いていいと思えますが、個別計画だからこそ各方面の地元の方の声が拾えるということもあるかと思えます。やはり大事な部分だと思いますので、そのような仕組みは残すべきかと思えます。規約などで委員を増やすことが出来るのであれば、現在の産業分野、観光分野、農業分野の方が総合計画の委員に入れられると声を拾ったり専門分野の方の意見をもらうということが継続できるのかと思えます。</p>
会 長 :	<p>県の方もあちこちご覧になっているかと思うので、委員になっていただくとういのは。</p>
C 委員 :	<p>先ほど B 委員がおっしゃるような評価の数字の出し方は考え直してもよいのかもしれませんが。例えば観光分野のリピーター数ですが、多いからいいのか、というところは精査したほうがよいかと思いました。民間で言えば利益率というところが大事になるかと思えます。評価する人間の選定の仕方も頼みやすい人ばかりでなく拮げられたらいいのではないかと思いました。</p> <p>今後総合計画内で PDCA サイクルによる進捗管理・評価をしつかり回していただければよいかと思えます。</p>
B 委員 :	<p>計画どおりに地域活性化になるような農業施策をしてもらえればそれで問題ないかと思えます。</p>
会 長 :	<p>それでは、意見をまとめたかと思えますが、産業経済振興基本計画については総合計画に統合をしつつ、今後も阿賀野市総合計画審議会において産業経済部門の意見を反映していただけるよう提言します。</p>

事務局：	提言書については、事務局にて作成し、委員の皆さまに郵送させていただきます。ご確認いただいた後、市長に提言させていただきます。 本日は貴重なご意見をありがとうございました。
------	--

問い合わせ先

商工観光課

TEL：0250-62-2510（内線 2350）

E - Mail：syokokanko@city.agano.niigata.jp